

# 楽しい仲間たち



NHKテレビで「とめはねっ!」という番組が始まり、書道を愛する人は目を離せません。

そんなわけで今回は、黒木町今の宮園書道教室を紹介します。毎週木曜日、午後8時〜10時に大人の部の書道教室が開かれています。又、5歳〜91歳までの方が日曜日以外の毎日お稽古をされています。特に大人の部では毎年忘年会、秋にはお疲れさん会と称してお食事会があります。その時はお手製の漬物やら煮物やら並びます。書道だけではなく、おばちゃん達の気持ちの良さに魅かれます。「あなたも美しい文字を身につけませんか」の看板が目印です。一度のぞいてみてください。

☎0943-42-0345

# 街かど gallery



田島寛子 (筑後市)

私はいつも、庭に咲いている草花や、ドライブに出かけては見る四季折々の九重の山々、草原の景色を絵に描いたら、どんなに素晴らしいだろうと思っていました。中学校以来絵筆を持ったこともなく、迷っておりまして、主人の後押しがあり、ようやく教室へ通いだしました。その主人は、私の初期の絵を数枚見ただけで、この世を去りました。それから八年、それなりに作品も増え、私の宝物になっています。

この作品は、紅葉には少々早いかも知れないと、思い乍ら出かけた九酔溪を描いた最新作です。十一月にもかかわらず、緑もあざやかで自然の見事な山の彩りに魅せられて描きました。これからも、ゆつくり宝物を増やしていこうと思います。



矢部中学校旧校舎

この建物は昭和16年、小学校として建築され、戦後は矢部中学校舎となり、平成15年、新校舎竣工後は文化的価値が認められ、平成20年4月より「袖のふるさと文化館」として矢部川源流の「村」の歴史、文化、民俗資料を展示、そしてイベント

## 袖のふるさと文化館

冬の星座を見たくて星の文化館に出かけました。冬枯れの野山、清流星野川を眺めて快適ドライブです。星野村に入ると左右に見事な石積みみの棚田が見えてきます。池の山前バス停を右折して星野川を渡ると星のふるさと公園です。

この帯にはキャンプ場、原爆の火を燃やし続ける平和の塔、茶の文化館、等の施設が散在していますが、それは後日紹介します。針葉樹と桜並木の道路を登りつめると目的の星の文化館です。

## 八女の宝物

入館料500円を払ってまずプラネタリウムの部屋へ、直径5m、ドーム型スクリーンに今夜のわが家の星空が写し出されます。冬の星座をゆつたりとしたシートで見ることができました。

その後はドーム型の天文台へ、階段を登って九州最大級の天体望遠鏡で太陽と黒点の観測、昼間の星も見ることができました。どの部屋でも星を愛するインストラクターのお兄さんお姉さんが丁寧に説明してくれます。二人でも、家族連れ



9時〜17時・土、日、祝日、年末年始は事前連絡により開館。

また19回に及ぶ「世界子ども愛樹祭コンクール」の作品も公開。21世紀に生きる子どもたちへ環境緑化を呼びかけています。

開館日 月曜日〜金曜日  
☎0943-47-2055

## 私の行きつけのお店 美容室 FLiP



新代、国道3号線沿い、広川町の隣に私の行きつけのお店があります。

壁にある黄色に白ぬき「FLiP」の看板が目印です。3人のスタッフの方がいつもあたたかい笑顔で迎えてくれますので、私も娘も気持ち良く店に入る事ができます。店内には賞状が飾ってあります。店長の本原さんはカットやメイクのコンクール等に出場されていて最近、花嫁のコンクールに出場され全国でNo.5に入賞されました。サロンでの着付け、成人式やブライダルのお仕事や貸衣裳などもされています。本原さんとお話をしていると「皆さんのキレイのお手伝いをさせてもらってますから」という言葉には納得させられます。帰りには、娘とスタッフの方が手と手をタッチをして笑顔で見送りしてくれます。ハンドルを握りながら3歳の娘と「また行きたいね」と私(父親)もいつも行きたくなるお店です。

(T.U)

美容室 FLiP (フリップ)

☎0943-32-0448

を催す場に姿を変えまして。

9時〜17時・土、日、祝日、年末年始は事前連絡により開館。

また19回に及ぶ「世界子ども愛樹祭コンクール」の作品も公開。21世紀に生きる子どもたちへ環境緑化を呼びかけています。

開館日 月曜日〜金曜日  
☎0943-47-2055

創部32年の伝統を誇る我がクラブのメンバーを紹介いたします。

キャプテンでエースの山口奏生、キャッチャーでチーム一の俊足、近藤朋希、ファーストでパンチ力が自慢の4番バッター内田謙志郎、セカンドは小柄だがガッツ溢れる山田尚弥・江崎舜・馬場龍之介・牛島潤也・サードは名手、平木智樹、シヨートはチーム一のムードメーカー馬場蒼太郎、レフト立野慶汰・河野航大・大原幸大、センター武藤章弘、牛島陸斗、ライト田中琉都・立野雅弥・大石和輝・



春口幸貴である。クラブ卒部生の村方友哉君がエースとして、春夏の甲子園出場を果たしました。二月に毎年恒例の卒部式&送る会があり、今期までチームを支え、数々の思い出と感動を与えてくれた、四名の六年生が卒部を迎える。旅立ちがあれば当然、出会いもある。さあ、未来のプロ野球選手、大リーガーよ！八幡少年野球クラブに集まれ！保護者代表 近藤雅幸

